

# 報道配布資料

平成 21 年(2009 年) 4 月 1 4 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 えさと けんすけ 江里 健輔	附属地域共生センター 所長 あかぼね きよし 赤羽 潔	附属地域共生センター 生涯学習部門 研究員 にしやま かよこ 西山香代子	083-928-3495
発表内容の 関係地域	[ <u>全県</u> ]、岩国、柳井、周南、[ <u>山口</u> ]、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

## 1 件名

山口県立大学公開授業の開催について

## 2 内容

No	授業名	概要	①期間 ②会場 ③申し込み方法等
1	「環境問題」	大学の授業を全公開します。 身近な環境問題を足下から解決するための知恵と経験を学びます。	①平成 21 年 4 月 10 日(金) ～7 月 17 日(金) 全 14 回 ②山口県立大学 6 号館 F204 教室 ③別添チラシ (No 1)
2	「生命と生活の質特論」	大学院の授業を全公開します。 「生命と生活の質」について考えます。	①平成 21 年 5 月 9 日(土) ～6 月 27 日(土) 全 15 回 ②山口県立大学 4 号館 D14 教室 ③別添チラシ (No 2)
3	「基礎セミナー I (環境)」	大学の授業を部分公開します。 「環境」をテーマに学びます。	①平成 21 年 5 月 22 日(金) ～7 月 3 日(金) 全 3 回 ②山口県立大学講堂 ③別添チラシ (No 3)
4	「環境理論特別講義 I」	大学の授業を部分公開します。 専門家が先進諸国での国家政策等を紹介し、知識を得ながら共に考える授業です。	①平成 21 年 5 月 23 日(土) ～7 月 4 日(土) 全 3 回 ②山口県立大学 6 号館 F204 教室 ③別添チラシ (No 4)

## 3 問合せ先

山口県立大学附属地域共生センター  
「生涯学習部門」

〒753-8502 山口市桜島 3 丁目 2-1

TEL/FAX (083) 928-3495

大学の授業を公開します。学生と一緒に受講しませんか！

## 公開授業「環境問題」

講師 山口県立大学 国際文化学部 安溪遊地 他5名

「環境問題は専門家にまかせておくしかない地球レベルの問題だ」という”常識”を根本から問い直し、身近な環境問題を足元から解決するための知恵と経験に学びます。身の回りで何か問題が起こったら、と想像できる感性を育て、みずからの暮らしを守るために行動に移す勇気を培います。衣食住のうちで、とくに今問題となっている「住生活と環境」をひとつの柱に、現場の声に耳を傾けます。マスコミには載らない情報に触れることで、さまざまなマインドコントロールを越えて、自分の生活そのものを再点検しながら深く考え、足下から暮らしと環境を変えていくきっかけをつかむ生活者を育てます。

◎日 時 平成21年4月10日（金）～平成21年7月17日（金）  
10:20～11:50

◎場 所 山口県立大学6号館 F204教室（裏面地図参照）

◎受講料 1回500円 10回以上5000円



### プログラム

回	月 日		授業項目
1	4月10日 （金）	出過ぎる杭は打たれない— この講義の進め方	環境問題といわれるもののほとんどは人権問題です。安心して暮らせる平和な地域を守るための身近な地球人たちの痛切なチャレンジを紹介します。
2	4月17日 （金）	マスメディアの限界を知る— ドキュメンタリー映画作家 西山正啓さんに学ぶ	なぜマスメディアは真実を語れないのか。長年のドキュメンタリー制作の現場から見える風景を、自作のよりすぐりの作品通して紹介していただく。
3	4月24日 （金）	消えた鎮守の森で—生活者 としてできることを求める 福田雅美さんの声	静かな住宅地で、鎮守の森の山をまるごと削る大規模工事。埃と振動に苦しむ年月のあと、そこに米軍の住宅がくると知った時、岩国の住民たちは動き始めた。
4	5月1日 （金）	グローバルからローカルへ— 半農半Xの楽しみを生きる 大下充億さん	第三世界での援助の現場で自然の循環の中でいきる人々に出会い、山口の地で自給的な暮らしをしながら、本物のお菓子を売るといふ仕事に取り組んでいる人の物語。
5	5月8日 （金）	山で暮らして海とつながる— 車椅子林業家白松博之さん の活躍	障害をもったからこそ見えてきた世界と自然の循環にそった暮らしを求める「あったか村」そこでのさまざまな取り組み。
6	5月22日 （金）	スローな暮らし・スローな食 べ物・スローな観光をめざす 白松さんの取り組み	いなかには都市が忘れてしまった大切なものがある。それを見つけにきて、その知恵をみにつけよう。

（裏面に続く）

7	5月29日 (金)	環境問題に取り組む人々を 西山正啓監督のドキュメン タリーで学ぶ	西山監督に環境関連のドキュメンタリーをみせていた だき、ともに考える。
8	6月5日 (金)	スペイン・ナバラの農家民宿 と自然エネルギー	山口県と姉妹提携しているスペインのナバラ州では、グ リーン・エネルギーとグリーン・ツーリズムの取り組み が盛んで、元気がもらえる。
9	6月12日 (金)	世界の森を守る人々との交 流	どのような困難の中でも、希望を失わず自然との共存に 生きる人々の生き様に学ぶ。
10	6月19日 (金)	瀬戸内海がよみがえる日	瀬戸内海最高の海と原発予定地の自然が破壊されてい く現状の報告。長島でのこれまでの取り組みとこれから について。
11	6月26日 (金)	大規模開発につける薬はあるか —安溪遊地担当	日本生態学会で3度「大規模開発につける薬」というシ ンポジウムを主催した。良薬は口に苦し。しかし、薬が なければわれわれの暮らしが減じるのである。
12	7月3日 (金)	安心安全の暮らしのために (1) —安溪遊地担当	それはほんとうに安心して食べられるものか、例えば 10週間も腐らないポテトチップス。例えば半年もかび ないレモン。例えば……。食べ物から暮らしを見直すた めの提案。
13	7月10日 (金)	安心安全の暮らしのために (2) —安溪遊地担当	いま何が一番危機なのか。いま何をしなければならない のか。
14	7月17日 (金)	いま足下からできること —安溪遊地担当 小さな森に県産材で建てた 価格破壊住宅で	県産材の産直で建てた価格破壊の自然住宅づくりと「第 三種兼業農家」としての四季の暮らし。そして、そこに 突然起こったごみ処分場騒動の顛末。

- 受講方法** 全講座の受講者には山口県立大学公開授業受講修了証書をさしあげます。1日だけの部分受講もできます。必ず事前に申し込みをお願いします。

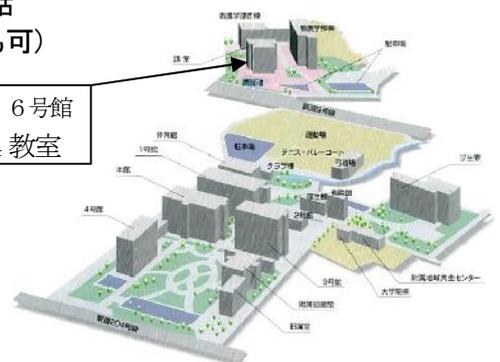
●**申込方法**

- 1) 申込先 〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1  
山口県立大学附属地域共生センター生涯学習部門  
TEL/FAX 083-928-3495



- 2) 方法 上記申し込み先まで、氏名・住所・郵便番号・電話番号をお知らせください。(はがき、電話、FAXでも可)
- 3) 締切 平成21年5月15日(金)
- 4) 受講通知 講座開始前に各自へお知らせします。

会場：6号館  
F204 教室



♪♪この講座に関するお問合せは  
山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門  
TEL/ FAX 083-928-3495

# 「生命と生活の質特論」

あなたも学生と一緒に、大学院の講義を受講しませんか！

山口県立大学では、下記の大学院の授業を公開いたします。大学院生と共に講義を行いますので、お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

主 催 山口県立大学

期 間 平成21年5月9日（土）～6月27日（土）  
全15回（課題発表等含む）

会 場 山口県立大学 4号館D14教室

資 料 代 1回 500円（10回以上 5000円）



受講方法 全講座の受講者には山口県立大学公開授業受講修了証書をさしあげますが、単位の認定は行いません。  
1回だけの部分受講もできます。

申込み方法 郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・FAX番号（部分受講の方は希望講座日時を記入）して、電話・はがき・FAXで申し込みください。

申込み先 〒753-8502 山口市桜畠3丁目2-1  
山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門  
TEL/FAX 083-928-3495

締 切 り 平成21年5月15日（金）

受講通知 講座開始前までに、各自へお知らせします。

## プログラム（裏面もご覧ください）

回	月 日	時 限	担当者	テーマ	講義内容
1	5月9日 （土）	9:00-10:30	志村哲郎	生命・生活の質とは？	Quality of life の概念規定をめぐって
2	5月9日 （土）	10:40-12:10		〈生〉をめぐる 人権のゆらぎ	胎児の人権、障害者の生きる権利と女性の産む権利について
3	5月16日 （土）	9:00-10:30	志村哲郎	〈死〉をめぐる 人権のゆらぎ	尊厳死や自殺幇助の問題を通じて死の自己決定権を考察する
4	5月16日 （土）	10:40-12:10		〈生〉〈老〉〈障〉 〈病〉〈死〉と ライフ・コース	現代社会で生起する生老障病死と現代人のライフ・コースの関係を考察する

5	5月23日 (土)	9:00-10:30	安溪遊地	自然と共存できる暮らし—アフリカの森の村に住んで	地球人の暮らしを紹介。まずはアフリカの森の村から。人間は環境を破壊して生きるしかないというのは大変な思いこみだった。
6	5月23日 (土)	10:40-12:10		万物にカミがやどる—屋久島で学ぶ人間らしさ	「十五夜のお月様、ありがとうございます。欲ではありますが、来年も拝ませてください」—万物に神がやどるという、アニミズムの力で人間中心思想を越える。
7	5月30日 (土)	9:00-10:30	安溪遊地	金をかけずにくつろいで暮らす—スペイン・ナバラ州の人々	持続可能性を中心に据える政府と、ゆったりした暮らしを送る庶民。山口の姉妹州に5か月滞在してみえてきたことなど。
8	5月30日 (土)	10:40-12:10		足下から平和をつくる—いま「越境」のすすめ	済州島と西表島の交流の物語。国境や文化や専門の壁を越えた交流が実現するとき、忘れかけていた力や希望がわいてくる。
9	6月13日 (土)	9:00-10:30	市村孝雄	生命の持続と環境とのかかわりを考える	生命の存続を支えるからだの関門構造と環境中の化学物質とのかかわりについて調べた研究の実例を示し、生命の存続を損なうものとは何かを考える。
10	6月13日 (土)	10:40-12:10		健康関連 QOL (HR-QOL) を考える	身体的、精神的、社会的安寧感としての健康の視点から、健康関連 QOL の歴史、背景、概念、定義、測定について考え、測定ツール SF-36 の構成を調べる。
11	6月20日 (土)	9:00-10:30	市村孝雄	HR-QOL を測り、数値化する	SF-36 を使った自己の回答を数値化する方法を体験する。国民標準値を基準モデルとして、集団データの統計処理、標準値比較の実際を学ぶ。
12	6月20日 (土)	10:40-12:10		自分自身の HR-QOL を分析する	2007, 2008 年度院生の QOL 評価データと比較して、個人の QOL 評価結果を分析する。
13	6月27日 (土)	9:00-10:30	志村哲郎 安溪遊地 市村孝雄	課題発表とディベート	グループディスカッション 1) 〈生〉〈老〉〈障〉〈病〉〈死〉と現代人の生活 2) 日本人の暮らしに未来はあるか 3) QOL 評価をどう活かすか？
14	6月27日 (土)	10:40-12:10			
15	6月27日 (土)	13:00-14:30			

**お申込み・お問合せ先**

〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1 山口県立大学附属地域共生センター生涯学習部門

TEL/FAX 083-928-3495

# 基礎セミナーⅠ（環境）

大学の授業を一部公開します！！学生と一緒に、受講しませんか！

1 主催 山口県立大学

2 時期 平成21年5月22日（金）

～7月3日（金）



3 会場 山口県立大学 講堂

## 4 プログラム

	日時	講義項目	講義内容	講師
1	5月22日 （金） 16:10～17:40	環境配慮の まちづくり	市民の力が街を変える、市民の力で自治体が変わる。環境先進国ドイツのまちづくりの紹介や日本の環境首都コンテストの実績から自分の暮らすまちづくりについて考える。	NPO 法人「環境市民」 代表理事 杵本育生
2	6月12日 （金） 16:10～17:40	国際社会と 環境問題	地球規模で起こっている環境破壊。この状況が引き起こすさまざまな国際問題を理解しながら、自分達にできることはなにか、を考える。	東京都市大学 （旧武蔵工業大学） 教授 中原秀樹
3	7月3日 （金） 16:10～17:40	環境問題を 見る目	環境問題、食の安全、何を基準に判断するのか。リスク管理の考え方を学ぶとともに、大学で身につけるべき素養について考える機会とする。	東京大学名誉教授 （科学技術振興機構 シニアフェロー） 安井 至

5 受講料 各回 500円

6 受講方法 全講座の受講者には山口県立大学公開授業受講修了証書をさしあげますが、単位の認定は行いません。1日だけの部分受講もできます。  
受講通知は講座開始前までに各自へお知らせします。

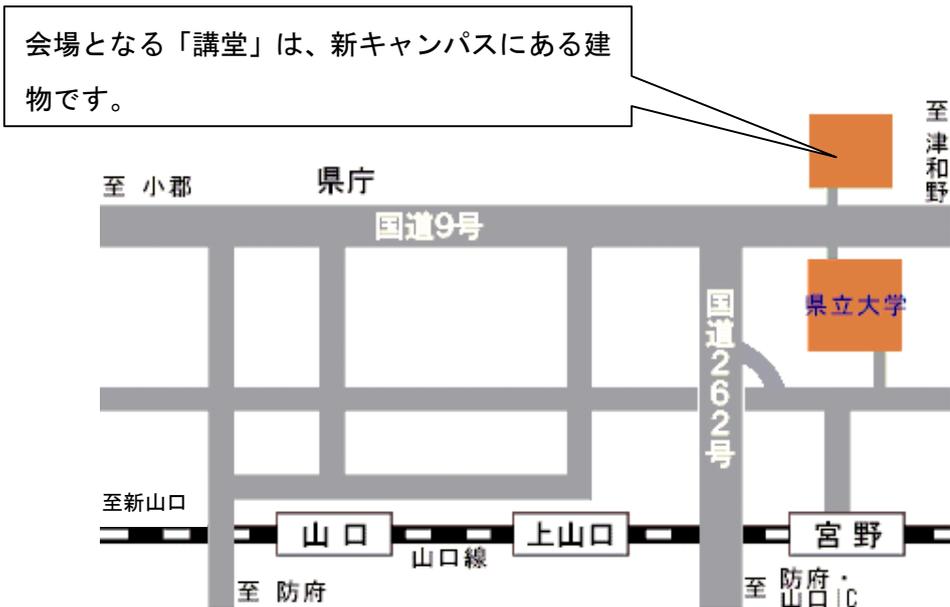
7 申込み先 〒753-8502 山口市桜畠3丁目2-1

山口県立大学附属地域共生センター生涯学習部門 TEL/FAX 083-928-3495

8 締切り 平成21年5月15日（金）

\*裏面申し込み用紙に記入の上、郵送、FAXにて申し込みください。

## 山口県立大学 会場のご案内



受講申込み

FAX送付先: 083-928-3495

山口県立大学附属地域共生センター生涯学習部門 宛

公開授業「基礎セミナー I (環境)」の受講を申し込みます。

ふりがな 氏 名	
住 所	〒
	電話:  FAX:
公開授業「基礎 セミナー I (環境)」	すべて受講希望 ・ 部分受講希望
メッセージ	部分受講される方は受講希望講座日をご記入ください。

大学の授業を一部公開します！

平成 21 年度 山口県立大学

## 公開授業 「環境理論特別講義 I」

我が国トップレベルの専門家が、先進諸国での国家政策や地域での取組みと我が国の現状を併せて紹介すると共に、参加している地元企業や市民団体、行政の抱える課題に対する柔軟な発想法からの解決法を模索していきます。知識を得ながら共に考える参加型の授業です。

- 1 主催 山口県立大学
- 2 時期 平成21年5月23日(土)～7月4日(土)
- 3 会場 山口県立大学 6号館 F204教室
- 4 プログラム



	日時	講義項目および内容	講師
1	5月23日(土) 9:00～12:00	環境首都コンテストがもたらす効果を中心に、地域発の取組成功の秘訣	NPO 法人 「環境市民」代表理事 杵本 育生
2	6月13日 (土) 9:00～12:00	消費者の社会的責任として今なすべきことは何か？	東京都市大学 (旧武蔵工業大学) 教授 中原 秀樹
3	7月4日 (土) 9:00～12:00	多角的視野からの環境問題へのアプローチ。持続可能な社会の構築に求められるものは？	東京大学名誉教授 (科学技術振興機構 シニアフェロー) 安井 至

5 受講料 各回 500円

6 受講方法 全講座の受講者には公開授業受講修了証書をさしあげますが、単位の認定は行いません。1日だけの部分受講もできます。(申込方法は裏面をご覧ください)

7 申込み方法 ◎申込み先 〒753-8502 山口市桜畠3丁目2-1

山口県立大学附属地域共生センター生涯学習部門

TEL:083-928-3495 FAX:083-928-3495

◎締め切り 平成21年5月15日(金)

\*別紙申込み用紙に記入の上、郵送、FAXにて申し込みください。

8 受講通知 講座開始前までに、各自へお知らせします。

